

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
Tel.0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長:高橋健心
メディア委員会担当
佐々木文弥・熊谷和彦・吉田俊哉

東北高校選手権 (卓球競技)

専修大学北上高等学校 男子団体 第3位
男子ダブルス 第3位 野中大地・佐藤遼太
男子シングルス 第3位 渡邊 峻



6月23日(金)〜25日(日)
(鶴岡市小真木原総合体育館)

▽男子

◆ダブルス
▽1回戦
専大北上 3-1 2秋田
鶴岡東 3-1 0利府
青森山田 3-1 0米沢中央
帝京安積 3-1 0山形東
東奥学園 3-1 0山形工業
秋田商業 3-1 0花北青雲
古川学園 3-1 1 山

▽準々決勝
専大北上 3-1 帝京安積
鶴岡東 3-1 2青森山田
東奥学園 3-1 1秋田商業
福島東稜 3-1 0古川学園

▽準決勝
専大北上 0-3 鶴岡東
福島東稜 3-1 0東奥学園

▽決勝
鶴岡東 3-1 福島東稜
専修大学北上高等学校
団体 第3位

◆ダブルス
▽準々決勝
野中大地 3-0 橋本
佐藤遼太 佐藤
(専大北上) (福島東稜)
野中大地 (晋3年)
(軽米中出身)
佐藤遼太 (晋3年)
(花巻中出身)
渡邊 峻 2-3 梅木
(専大北上) (鶴岡東)
橋達一朗 阿部
(専大北上) (晋1年)
渡邊 峻 (晋1年)
(相模原旭中出身)
橋達一朗 (晋1年)
(神栖第三中出身)



▽準決勝
野中大地 2-3 多田
佐藤遼太 水野
(専大北上) (鶴岡東)

◆シングルス
※本校から11名出場し、内5名がベスト16に入りました。(全88人)

▽4回戦(ベスト8決定戦)
齋藤太 2-1 3梅木
(専大北上) (鶴岡東)
齋藤太 (晋3年)
(大穂学園・大穂中出身)

▽準々決勝
渡邊 峻 3-1 1小山
(専大北上) (古川学園)

▽4回戦(ベスト8決定戦)
佐藤遼太 1-3 鳥谷部
(専大北上) (青森山田)



▽準決勝
佐藤遼太 0-3 長谷部
(専大北上) (帝京安積)
佐藤遼太 3-1 0石塚
(専大北上) (鶴岡東)

◆シングルス
野中大地 0-3 阿部
(専大北上) (鶴岡東)
渡邊 峻 3-1 1多田
(専大北上) (鶴岡東)

▽準々決勝
渡邊 峻 3-1 1小山
(専大北上) (古川学園)

◆ダブルス
▽1回戦
専大北上 1-3 聖和学園

◆シングルス
本校から2名出場し、高橋心愛(グ2A) (花巻中出身)がベスト16に入りました。

▽4回戦
高橋心愛 1-3 原田
(専大北上) (桜の聖母)



専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
Tel.0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長:高橋健心
メディア委員会担当:
佐々木文弥・熊谷和彦・吉田俊哉

学校法人北上学園と
北上市
協定書調印

まちなかキャンパスを核とした 人材育成・まちづくりの 推進に関する連携協定

6月23日(金)



専修大学北上高等学校



専修大学北上福祉教育専門学校



認定こども園専修大学北上幼稚園

6月23日(金)北上市役所で「まちなかキャンパス」を核とした人材育成・まちづくりの推進に関する連携協定の調印式が行われました。

専修大学北上高等学校、専修大学北上福祉教育専門学校、認定こども園専修大学北上幼稚園を「まちなかキャンパス」と位置づけ、講師派遣や施設の開放など生涯学習やスポーツ活動、健康福祉増進、子育て支援など学校法人北上学園と北上市が協働で人材育成に取り組んでいくことを確認しました。

- ▽キャリア教育
- ▽新校舎1・2階のグリーンホールを市民に開放
- ▽外国人を市民に開放
- ▽介護体験
- ▽介護人材育成事業
- ▽外国人の資格取得支援
- ▽認定こども園・幼稚園
- ▽子育て相談
- ▽園庭開放

【主な取り組み】
〔高校〕
▽総合的な探究活動
▽マルシェ

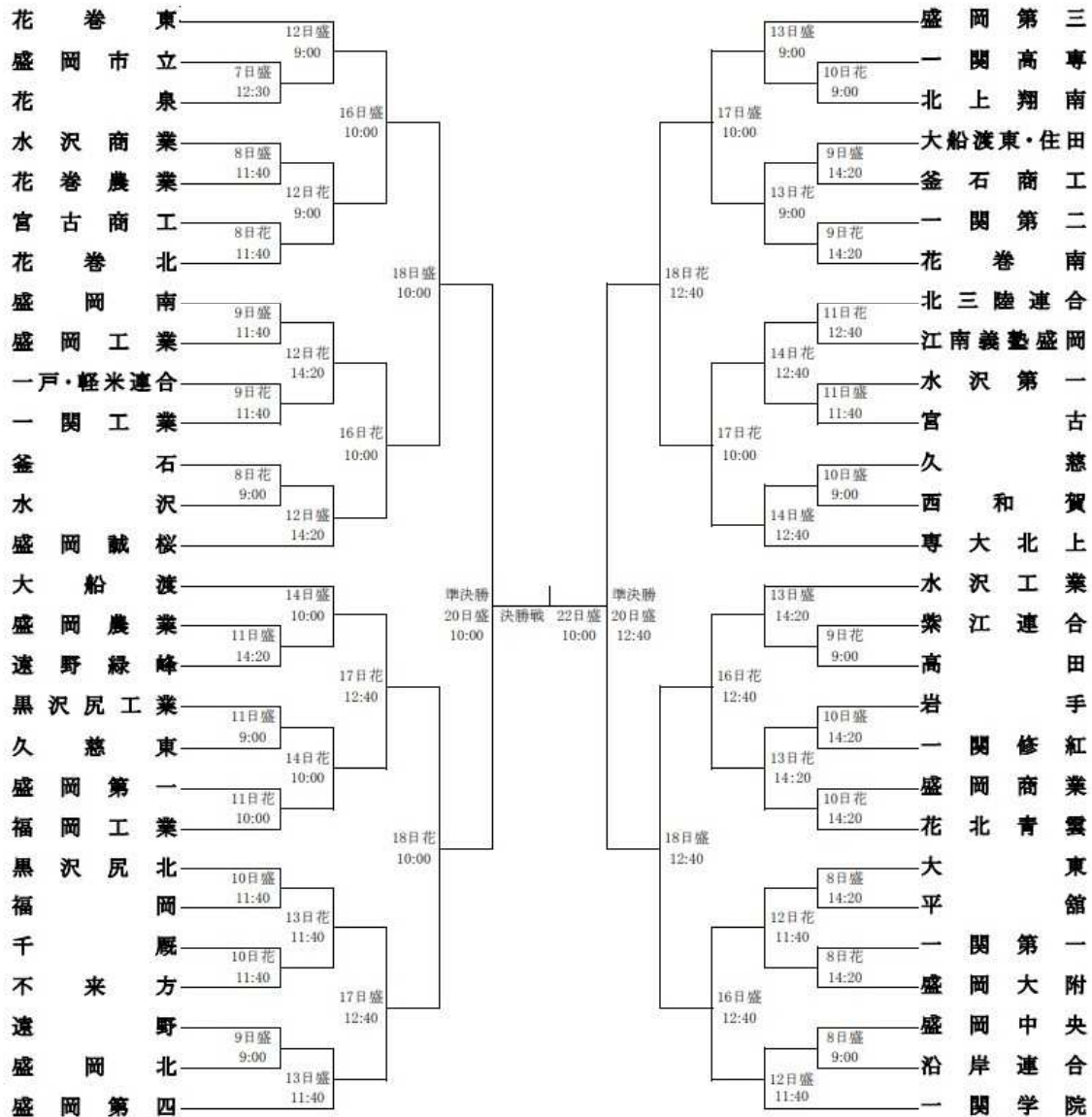
専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長：高橋健心
メディア委員会担当
佐々木文弥・熊谷和彦・吉田俊哉

第105回全国高等学校野球選手権記念岩手大会 開会式：7月7日(金)10:00～きたぎんボールパーク

7月14日(金)12時40分～きたぎんボールパーク 専修大学北上高校VS久慈高校と西和賀高校の勝者



専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長:高橋健心
メディア委員会担当:
佐々木文弥・熊谷和彦・吉田俊哉

6月22日(木)

植崎紳矢 公認会計士/税理士 講演会

「考える・行動する・決断する」～自分の人生の作り方～

専北塾
アカデミー



◆2014年(平成26年)シンガポールにてアクセスアドバイザーズ・アジア社を設立。主として現地の富裕層個人や日系企業のアジア進出の支援を行う。

◆2019年(令和元年)税理士登録。不動産、相続を中心としたコンサルティング業務を行う。

◆2021年(令和3年)一般社団法人かぎきライフサポートを設立。

【略歴】
◆1995年(平成7年)東京大学経済学部卒業後、ゴールドマン・サックス証券会社東京支店に入社。
金利及び為替をベースにした金融商品の開発に従事。
◆2000年(平成12年)親族の不動産会社に参画し、主に外国人の財産不動産購入の仲介などを行う。
そのかたわらで、自らも中小企業への投資資金や不動産賃貸業の取り組みを始めらる。
◆2012年(平成24年)東京スター銀行に入行。富裕層への融資業務に従事する。

Q シンガポールで起業するにあたりどんな準備をしましたか?
A 現地調査し、他の人との差別化をはかる為、シンガ

6月22日(木)午前8時〜9時05分クリエーションホールで「専北塾」が開催されました。その一部を紹介いたします。

Q なぜシンガポールで会計事務所を開くことになったのですか?
A 子どもの教育環境が日本でもやってきた仕事の経験を活かせると思ったから。

Q シンガポールでの起業について周りの反応はどのような感じでしたか?
A 「うまくいくわけがない」「ツテも何もないんじゃないか」「今のままでもいいじゃないか」など様々な意見をいただきましたが、私は「でもやってみよう」と決意しました。

【保有資格】
▽公認会計士(日本・シンガポール・米国)
▽税理士
▽不動産鑑定士
▽CFP1級ファイナンシャルプランナー
▽宅地建物取引士
▽一般社団法人IREM JAPAN理事
▽一般社団法人CCIM JAPAN理事
▽一般社団法人かぎきライフサポート代表理事
▽慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科付属メディアデザイン研究所研究員



Q 今更でやってみようかと思ったのは何ですか?
A 11日は「留学」です。「留学」は自分自身を大きく成長させてくれます。視野も広がります。多くの物

ポールの税理士資格取得(すべて英語)の試験にチャレンジし取得しました。

Q 最初はどんな事務所からスタートしましたか?
A 窓のない狭い仕事部屋で、知人の会社2社からスタートしました。節約の日々でした。しばらくして、日系大手企業のお客さんにも恵まれ、シンガポールの1等地に事務所を移転することができ、マレーシアにも進出することができました。

の考え方を知らなかったからです。是非皆さんもチャンスがあるならば「留学」することをオススメします。日本の英語は「文法」を授業でしっかり学びます。「文法」をええしかりわかっていると結構な英会話ができます。20日は「資格」の取得です。若い頃に1年や2年かけてもいいですが是非なんでもいじりながら「資格」を取得していきましょう。この「資格」は自身の自身の多刺帯に補綴の80歳や90歳になっても読めるものになります。(資格は一生のもの)なのです。20日は、すべてのごとにチャレンジしていきましょう。自分自身で勝手に限界など決めてたどんでんチャレンジしていきましょう。色々な知識などもあると思いますが、習うより慣れるの精神で頑張ってください。

Q 今更でやってみようかと思ったのは何ですか?
A 11日は「留学」です。「留学」は自分自身を大きく成長させてくれます。視野も広がります。多くの物



専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
Tel.0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長:高橋健心
メディア委員会担当
佐々木文弥・熊谷和彦・吉田俊哉

専修大学スポーツ研究所&専修大学北上高等学校スポーツセミナー

専修大学 商学部 富川理充 教授
「コーチング・マイクロコーチング」
スポーツ専攻 (普通科ALコース2年35名) 受講

6月21日(水)

【富川理充(トミカワマサミツ) 教授の経歴】
 ▽1972年(昭和47年)生まれ
 ▽1991年(平成3年)筑波大学体育専門学群入学(水泳部入部)
 ▽1995年(平成7年)萬有製薬株式会社(現MSD)入社
 ▽1998年(平成10年)筑波大学大学院(コーチ学専攻)入学(トリアスロンキャリアアスター)
 ▽2000年(平成12年)博士課程進学/チームケンズ所属
 ▽2005年(平成17年)筑波大学大学院満期退学
 ▽2008年(平成20年)体育科学博士取得
 ▽2011年(平成23年)専修大学入職



スポーツコーチングとは?
コミュニケーション・スキルを活用しながら
プレイヤーを目標達成へと導く支援活動

【略歴】
 ◆2000年(平成12年)JTUジュニア代表選手支援スタッフ
 ◆2001年(平成13年)初級トリアスロン指導員
 ◆2002年(平成14年)石垣島ワールドカップ出場
 ◆2004年(平成16年)中級トリアスロン指導員
 ◆2006年(平成18年)日本協公認スポーツ指導員(トリアスロン)
 ◆2007年(平成19年)競技引退
 ◆2009年(平成21年)JTU情報戦略・医科学委員会
 ◆2012年(平成24年)JTUパラリンピック対策プロジェクト発足リーダー就任
 ◆2013年(平成25年)世界パラトリアスロン選

手権パラ選手団初派遣/ASTCパラトリアスリート委員・東京2020大会開催決定
 ◆2014年(平成26年)ITUNASHONALクラシファイア取得/JPSA初級障がい者スポーツ指導員
 ◆2015年(平成27年)JPC専任スタッフ(委嘱)/JPSA中級障がい者スポーツ指導員
 ◆2016年(平成28年)リオデジャネイロ2016大会ヘッドコーチ/ITUPARAトリアスロン委員/JPSA障がい者スポーツコーチ
 ◆2017年(平成29年)JTU理事
 ◆2021年(令和3年)東京2020大会ヘッドコーチ



専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長:高橋健心
メディア委員会担当
佐々木文弥・熊谷和彦・吉田俊哉

東北高等学校サッカー選手権大会 準優勝 専大北上 専修大学北上高等学校女子サッカー部インターハイ出場 翔び立て若き翼 北海道総体 2023 7/25から帯広市で開催



▽決勝
専大北上0-5聖和学園
前半0-2
後半0-3
※全国大会出場

▽準決勝
専大北上4-2尚志
前半1-0
後半1-2
延長2-0
0-0

▽1回戦
専大北上1-0鶴岡東
前半1-0
後半0-0

(福島)ツイレッジ
【女子】



専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長:高橋健心
メディア委員会担当
佐々木文弥・熊谷和彦・吉田俊哉

東北高等学校サッカー選手権大会 第3位 専大北上 準決勝 専大北上0-1青森山田



【福島・ウイレッジ】
6月18日(金)〜19日(日)
▽1回戦
専大北上1-0羽黒
前半1-0
青森山田4-0東北文教
後半0-0
聖光学院4-1西目
北
八戸学院3-3東北学院
野辺地西
PK6-5

尚志 3-0山形明正
ノースア2-0聖和学園
ジヤ大明
桜
東北生活2-0八戸学院
文化大校 光星
遠野 1-0帝京安積
▽準々決勝
専大北上3-0八戸学院
前半0-0
野辺地西



青森山田4-0聖光学院
尚志 4-2ノースア
ジヤ大明
桜
遠野 1-0東北生活
文化大高
▽準決勝
専大北上0-1青森山田
前半0-1
後半0-0
(評)
激しいプレッシャーと縦
に早く放り込んでくる相手
にうまく対応しなから試合
に入りましたが、16分CR
から失点。
後半勝負の追い通りのゲ
ーム展開で、後半はメンバ
ーを入れ替えながら相手コ
ールに迫る。決定的チャン
スが何度か訪れ、相手のシ
ュート数を上回る5本の
シュートを浴びせま
すが、最後まで得点できず、
そのまま試合終了。

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
Tel.0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長：高橋健心
メディア委員会担当
佐々木文弥・熊谷和彦・吉田俊哉

1・2年生対象専修大学・石巻専修大学合同説明会 6/15(木)16(金)2日間実施される



保護者32名も参加
大学で学ぶ目的は?
「自分の夢を
実現させるための力を
養うため」

系列校である専修大学・石巻専修大学の職員から直接大学の教育内容や魅力を説明していただき、大学進学の意味を捉え進路意識向上とキャリア形成の一助とすることを目的で、6月15



日(木)16日(金)の2日間合同説明会が実施されました。
6月15日(木)17時30分から保護者対象説明会では32名の参加がありました。



Q 大学進学のための目的は?
A 自分の夢を実現させるための力を養うため

Q 社会で求められている3つの力とは?
A ①【前に踏み出す力(ヘラクレス)】
主体性・働きかけの力・実行力
②【チームで働く力(ヘリウムブレイク)】
発信力・傾聴力・柔軟性・状況把握力・規律性・ストレスコントロール力
③【考え抜く力(ヘンシキング)】
課題発見力・計画力・創造力

Q 社会人にとって大切なこと
A 周囲の人々と協力しながら

Q 課題解決に取り組みたいこと
A 専修大学の付属高校の特長は?
① 高大7年間で大きく成長できる
② 大学に触れる機会がたくさんあること(付属高校対象の各種プログラム)
③ 受験勉強にとらわれず大学に進学できること(付属高等学校推薦入学試験制度)

Q 大学に進学しようか、高校卒業で就職しようか迷っています。どうすればいいですか?
A 選択肢は多いほうが良い。自分の可能性を自分で試さないでほしい。

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長:高橋健心
メディア委員会担当
佐々木文弥・熊谷和彦・吉田俊哉

昭和52年(1977)からスタート今年で46年目 生徒会執行部列車マナー誓約書・美術部ポスターを北上駅へ提出



280名の誓約書 北上駅長へ提出



6月13日(火)「JR東日本北上駅に列車マナー誓約書と美術部作成の啓発ポスター11枚を提出してきました。令和5年度の列車通学生は280名で、全校生徒の94.8%です。

当日は生徒会の高橋聖月生徒会長(普3年)、「上野中出身」、岩本実咲副会長(普3年)、「上野中出身」、「普2年」(上野中出身)、「普2年」(上野中出身)、「普2年」(水沢中出身)、上山祐希子教諭が北上駅を訪ね、堀川葵さんが誓約書の誓約事項を読み上げ、岩本実咲さんが誓約書を、高橋聖月さんが啓発ポスター11枚をそれぞれを山口一北上駅長へ手渡しました。山口一北上駅長から生徒会長の高橋聖月さんへ感謝状が手渡されました。山口一北上駅長から、マナーアップ周知をお願いする際、高校生が作ったポス



ターのほうがりんが作ったポスターよりも、足を止めてみていただく機会が多いと嬉しいお言葉をいただきました。ポスターは駅構内に約1年間掲示される予定です。

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
Tel.0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長：高橋健心
メディア委員会担当
佐々木文弥・熊谷和彦・吉田俊哉

第17回春季東北地区高校軟式野球大会 専修大学北上高等学校軟式野球部優勝 2大会連続4度目の優勝

6月7日(水)
(北上市民江釣子球場)
▽1回戦
仙台青陵中教校(宮城第2)
0000000
07300×10
専大北上(若手第1)
(5回コールド)
(仙)郷、遠藤、筒井
1伊東
▽2回戦
照井彪天(専)
高橋飛統(専)
(評)専大北上は仙台青陵中教校(宮城第2)に10-0で5回コールド勝ちした。2回に主戦岡本歩武(商3年)(湯本中出身)の左越スイングなどで7点、3



決勝戦で三塁打を放つ岩木琉真選手(普3年)(水沢中出身)



岡本歩武投手(商3年)(湯本中出身)

6月8日(木)
(北上市民江釣子球場)
▽準決勝
専大北上(若手第1)
00030000014
00010000001
羽黒(山形)
(専)岡本歩武、照井彪天
(湯)三浦、五十嵐
▽2回戦 岡本歩武(専)
(評)岩手県第1代表の専大北上は4-1で羽黒(山形)を下し、3大会連続で決勝に進出した。専大北上は4回に若木琉真選手(普3年)(水沢中出身)の犠牲などで3点先行。3-1の9回は高橋飛

6月11日(日)
(きたぎんホールパーク)
▽決勝
専大北上(若手第1)
100000000102
000000000101
能代(秋田)
(専)岡本歩武、照井彪天(能)佐藤、鈴木、長谷川▽三塁打 岩木琉真(専)鈴木、袴田(能)
▽2回戦 袴田(能)
(評)専大北上は初回1死一塁から3番照井彪天選手(商3年)(湯本中出身)が中堅へ先制打を放ち、8回にも2番若木琉真選手(普3年)(水沢中出身)の右翼線三塁打で1点を加えた。主戦岡本歩武投手(商3年)(湯本中出身)は被安打5、6奪三振、与四球2で1失点完投。要所を締める投球で粘る相手を振り切った。

6月11日(日)
(きたぎんホールパーク)
▽決勝
専大北上(若手第1)
100000000102
000000000101
能代(秋田)
(専)岡本歩武、照井彪天(能)佐藤、鈴木、長谷川▽三塁打 岩木琉真(専)鈴木、袴田(能)
▽2回戦 袴田(能)
(評)専大北上は初回1死一塁から3番照井彪天選手(商3年)(湯本中出身)が中堅へ先制打を放ち、8回にも2番若木琉真選手(普3年)(水沢中出身)の右翼線三塁打で1点を加えた。主戦岡本歩武投手(商3年)(湯本中出身)は被安打5、6奪三振、与四球2で1失点完投。要所を締める投球で粘る相手を振り切った。

純主将(商3年)(湯本中出身)の左前打で加点した。主戦右腕の岡本歩武投手(商3年)(湯本中出身)4安打、6三振で完投した。



専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
Tel.0197-63-2341
<http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp>

メディア委員長:高橋健心
メディア委員会担当
佐々木文弥・熊谷和彦・吉田俊哉

普通科2年アクティブラーニングコース 福祉・保育・幼児教育専攻クラスで 「社会福祉基礎」授業行われる

5月30日(月)



専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL0197-63-2341
<http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp>

メディア委員長:高橋健心
メディア委員会担当
佐々木文弥・熊谷和彦・吉田俊哉

第75回岩手県高等学校総合体育大会

専大北上女子サッカー優勝 10大会連続10度目の優勝



5月28日(日)29日(月)
(いわきスタジアム)
▽1回戦
専大北上1-0花北音響
不来方 1-0水沢
※10大会連続10度目の優勝

▽決勝
専大北上11-0不来方
前半5-0
後半6-0

